

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例891

発生場所	エレベーター	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）		無	C.不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
関連したもの	歩行器	発生内容の分類	
		転倒	

発生内容

エレベーターとフロアの間への歩行器前輪のはまり込みによる転倒

概要

歩行器を使用している患者がエレベーターから降りようとしたところ、エレベーター籠とフロアの間隙に歩行器の前輪がはまり込み、転倒した。

要因

エレベーターは古い型で籠とフロアの間隙が3cmとなっている。また、歩行器の車輪幅は2.5cmで、角度によってはすっぽりとはまり込んでしまう。今回は、偶然に歩行器の前輪2つともがはまり込んでしまった。また、患者はエレベーターを降りる際、ドアがスライドするための溝などを乗り越えるため、少し勢いをつけており、前方へつんのめって転倒した。ベビーコットやクベースなども同じサイズの車輪幅であることが分かった。

対策

エレベーター業者と対策を協議中だが、良策はないとのこと。エレベーター室内に注意喚起のポスターを貼付する予定である。

参照